

# 吉祥進学

第  
166  
号

発行日：2020年5月18日

発行所：吉祥女子中学・高等学校 進路指導室  
武蔵野市吉祥寺東町 4-12-20  
TEL (0422) 22-8117

## 2020年度入試結果報告

### [目次]

I 進路概況	… 1～2	5 文芸系の合格・進学状況	… 18～20
II 全国の動向	… 3～7	6 理系の合格・進学状況	… 21～26
III 吉祥生の動向		7 推薦・AO入試等の結果	… 27
1 大学出願・受験状況	… 8～9	8 センター試験の結果	… 28
2 大学合格・進学状況	… 9～15	9 既卒生の状況	… 28
3 現役合格者の実数状況	… 15～16	10 進学先一覧	… 29～31
4 現役大学進学率の状況	… 17	11 2020年度 入試統計	… 32

### I 進路概況

今春卒業生の進路概況は、次頁の表1の通りである。卒業生258名の内訳は、文芸系123名（私文系71名・国文系41名・音楽系1名・美術系10名）、理系135名である。卒業学年の系の内訳は文芸系47.7%、理系52.3%と理系の割合が学年の半数を超えていた。文芸系よりも理系の割合が高くなったのは、2017年以来3年ぶりである。

国公立大の総合格者数は81名（現役62名）となり、難関国公立大には東京大4名・京都大2名・一橋大3名・東京工業大3名・北海道大1名・東北大2名・九州大1名の16名（現役13名）が合格した。また、国公立大医学科には東京医科歯科大や筑波大など合わせて14名（現役9名）が合格した。首都圏の国公立大には、東京農工大8名・千葉大7名・東京都立大6名・筑波大5名・東京医科歯科大5名・東京外国語大3名・東京学芸大3名・横浜国立大3名・埼玉大4名・お茶の水女子大1名・東京海洋大1名・電気通信大1名・横浜市立大1名・埼玉県立大1名が合格している。合格を頂いた大学数は北海道から九州まで全国の国公立大（大学校含む）36校に及んでいる。

私立大は入試改革を翌年に控え、受験生の安全志向が強まるなか、1,343名（現役1,106名）が合格した。早稲田大88名（指定校推薦4名含む）・慶應義塾大58名（指定校推薦3名含む）・上智大42名・東京理科大58名・国際基督教大1名と難関私立大に247名（現役209名）が合格し、定員の厳格化以降過去最高の結果となった。また、明治大123名・青山学院大23名・立教大52名・中央大95名・法政70名・学習院大13名と都内の準難関私立大（MARCHG）に376名（現役316名）が合格し、過去最高の結果を残した。また、私立大の医学科には過去最高の62名（現役33名）が合格したことは特筆に値する。その他、薬学科73名（現役49名）、獣医学科11名（現役11名）、歯学科6名（現役2名）、看護学科24名（現役22名）と今春入試でも私立大の資格系統学科に多数の合格者を輩出している。

卒業生258名のうち国公立大（大学校含む）49名と私立大165名、海外大2名を合わせて216名が進学した。大学進学率は83.7%で、国公立大への進学率は19.0%であった。また、国公立大、早慶上理ICU、医学科を合わせた現役進学者数は120名で、進学率は46.5%、これにMARCHG、女子大御三家、薬・歯・獣医学科、主要芸術大などを加えた現役進学者数は183名で、進学率は70.9%である。来春入試で再挑戦をする浪人生は42名（卒業生の16.3%）であり、慶應義塾大や上智大といった難関大やMARCHGなどの準難関大に合格を得ながらも第一志望校を目指して辞退した生徒は19名に達する。

表1 進路概況

① [全体]

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	<b>258名</b>	251名	263名	251名	248名
大学進学者	<b>216名 (83.7%)</b>	203名 (80.8%)	197名 (74.9%)	197名 (78.5%)	203名 (81.9%)
国公立大進学者	<b>49名 (19.0%)</b>	36名 (14.3%)	47名 (17.9%)	64名 (25.5%)	48名 (19.4%)
私立大進学者	<b>165名 (64.0%)</b>	166名 (66.1%)	150名 (57.0%)	133名 (53.0%)	153名 (61.7%)
海外大学進学者	<b>2名 (0.7%)</b>	1名 (0.3%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	2名 (0.8%)
短期大学進学者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
各種・専門学校進学者	0名 (0.0%)	1名 (0.3%)	0名 (0.0%)	1名 (0.4%)	0名 (0.0%)
就職者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.4%)	0名 (0.0%)
留学準備者	0名 (0.0%)	1名 (0.3%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.4%)
浪人	<b>42名 (16.3%)</b>	46名 (18.3%)	66名 (25.1%)	52名 (20.7%)	44名 (17.7%)

② [文系・芸術系]

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	<b>123名</b>	133名	149名	118名	124名
大学進学者	<b>109名 (88.6%)</b>	116名 (87.2%)	128名 (85.9%)	103名 (87.3%)	111名 (89.5%)
国公立大進学者	<b>15名 (12.2%)</b>	13名 (9.8%)	20名 (13.4%)	26名 (22.0%)	19名 (15.3%)
私立大進学者	<b>93名 (75.6%)</b>	103名 (77.4%)	108名 (72.5%)	77名 (65.3%)	91名 (73.4%)
海外大学進学者	<b>1名 (0.8%)</b>	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)
短期大学進学者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
各種・専門学校進学者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
就職者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
留学準備者	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)
浪人	<b>14名 (11.4%)</b>	16名 (12.0%)	21名 (14.1%)	15名 (12.7%)	12名 (9.7%)

③ [理系]

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	<b>135名</b>	118名	114名	133名	124名
大学進学者	<b>107名 (79.3%)</b>	87名 (73.7%)	69名 (60.5%)	94名 (70.7%)	92名 (74.2%)
国公立大進学者	<b>34名 (25.2%)</b>	23名 (19.5%)	27名 (23.7%)	38名 (28.6%)	29名 (23.4%)
私立大進学者	<b>72名 (53.3%)</b>	63名 (53.4%)	42名 (36.8%)	56名 (42.1%)	62名 (50.0%)
海外大学進学者	<b>1名 (0.7%)</b>	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)
短期大学進学者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
各種・専門学校進学者	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)
就職者	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)
浪人	<b>28名 (20.7%)</b>	30名 (25.4%)	45名 (39.5%)	37名 (27.8%)	32名 (25.8%)

表2 現役生の大学進学率と浪人率の推移

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	<b>258名</b>	251名	263名	251名	248名
大学進学者数	<b>216名</b>	203名	197名	197名	203名
大学進学率	<b>83.7%</b>	80.8%	74.9%	78.5%	81.9%
浪人生数	<b>42名</b>	46名	66名	52名	44名
合格浪人生数	<b>19名</b>	28名	28名	20名	19名
全減浪人生数	<b>23名</b>	18名	38名	32名	25名
浪人率	<b>16.3%</b>	18.3%	25.1%	20.7%	17.7%

## Ⅱ 全国の動向

### 2020 年度入試 概況

#### ◆大学志願者数の減少が加速

- 18 歳人口の減少
- 既卒生の減少
- 最後のセンター試験の平均点ダウン
- 「大学入学共通テスト」等の新入試制度への懸念

#### ◆国公立大の志願概況

- 前期日程の志願者数が過去最少、競争緩和へ
- 難関大に敬遠の動きは見られず
- 工学部系は微減にとどまるものの、すべての系統で減少

#### ◆私立大の志願概況

- 志願者数は 14 年ぶりの減少
- センター利用方式は 5 年ぶりに減少
- 近年の難化の影響から、難関大は敬遠傾向
- 理・工学部系の人気

#### ◆センター試験の志願者数・受験者数ともに減少

2020年度の出願者数は557,699人で、前年度よりも約2万人減少した。受験者数も527,072人とこちらも前年から約2万人減少、2年連続の減少となった。主な原因は18歳人口が減ったことによる大学志願者数の減少である。また、入試改革を翌年に控え、センター試験を利用しない推薦・AO入試といった利用方式による大学進学者が増加したことも一因と考えられる。加えて、4年ぶりに既卒生が減少したことも今春入試の特徴である。前年度の入試では私立大の合格者が3年ぶりに増加したことが入学者の増加につながり、今春の既卒生受験が減少したと考えられる。

#### ◆センター7科目平均点は文理ともにダウン、中上位の成績層の受験者が減少

英語・数学・国語の主要3教科の平均点が下がったことが影響し、河合塾の推定によると7科目文系型（900点満点）は547点（前年差-22点）、理系型（900点満点）は552点（前年差-19点）となった。文系・理系型とも540点（得点率6割）以上の得点層が減少し、得点率8割以上の高得点層は文系型で約3割減、理系型で約2割減となった。平均点が下がっただけではなく、高得点を取ることが難しい状況であったと言えるだろう。

#### ◆文系・医療系で志願者数減、理工学系は堅調な人気

文系では「総合・環境・人間・情報」を除き、いずれの系統も志願者が減少した。とくに私立大では「人文科学」「社会科学」系の系統で減少率が高かった。一方、理系の「理学」系・「工学」系が安定した人気で、国公立大では減少率は小幅、私立大では志願者数が増加した。「農学」系も同様に堅調に志願者を集めた。医療系の「歯学」系・「薬学」系・「医療技術」系では、国公立大・私立大ともに、減少率が高かった。「医学」系も同様に減少し、倍率がダウンした前年度の入試を下回る志願者数となり、今春入試はさらに競争が緩和されたとみられる。

#### ◆国公立大志願者数は大きく減少、前期日程は過去最少の志願者数

文部科学省が2月20日に発表した2020年度国公立大一般選抜の確定志願状況によると、確定志願者数は439,565人で、前年度に比べ約3万人少なく、大幅な減少となった。前年度は8年ぶりに志願者数が増加したが、再び減少に転じた。志願倍率も4.68倍から4.39倍とへ0.29ポイントダウンし、4.5倍を下回る結果となった。2021年度入試からの入試改革への不安とセンター試験の平均点のダウンの影響を反映した出願動向であった。

国立大全体では前期・後期それぞれの日程で大幅に減少し、9年連続の減少、公立大は前期・中期・後期いずれの日程でも減少で、5年ぶりの減少となった。全体の志願者が減少したなか、前年入試で志願者数が減少していた大学や志願倍率が低倍率入試であった大学では志願者数が増加したところもあった。後期日程は前期日程以上に減少幅が大きく、志願倍率もダウンした。廃止・縮小の動きと募集人員が少ないことから、ボーダーラインが高くなるため、後期日程への出願を断念した受験生が多くなったと思われる。第1段階選抜不合格者数も全日程で大幅に減少した。

表3 国公立大の志願者数と倍率

設置	日程	2020		2019	
		志願者数	志願倍率	志願者数	志願倍率
国立大	前期	182,772	2.86	194,525	3.04
	後期	124,420	8.78	135,628	9.46
	合計	307,192	3.94	330,153	4.21
公立大	前期	60,280	3.72	64,010	3.98
	中期	31,426	13.34	31,687	13.72
	後期	40,667	11.38	43,986	12.06
	合計	132,373	5.98	139,638	6.33
全体	前期	243,052	3.04	258,535	3.23
	中期	165,087	9.31	31,687	9.99
	後期	31,426	13.34	179,614	13.72
	合計	439,565	4.39	469,836	4.68

表4 2段階選抜実施状況(前期日程分)

	2020	2019
国立	18大学30学部	20大学37学部
公立	5大学9学部	8大学11学部
国公立計	23大学39学部	28大学48学部
前期不合格者	2,138人	3,660人

表5①②は主要国公立大の志願動向である。難関国立10大学(北海道大、東北大、東京大、東京工業大、一橋大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大)の全体の確定志願者数は68,810人で、2年連続10大学すべてで減少した。日程別にみると、前期日程の志願者数が55,211人で対前年比95%であったが、減少率は小さく、東京大、京都大、大阪大は微減に留まり、難関大を極端に敬遠する動きは見られなかった。後期日程の志願者数は13,599人で対前年比94%と募集人員が多い北海道大、神戸大、九州大を中心に減少した。また、東北大は前年度の反動から減少している。一方、募集人員が少ない大学では、生命理工学院のみ募集する東京工業大だけが2年連続やや増加した。前年度志願者数が多かったところ、倍率が高かったところは、翌年敬遠される傾向があることにも注目してほしい。

表5 主要国公立大学志願者数 ※各大学公表値より

## ① [前期]

大 学	2020	2019	前年比
北海道大	5,474	5,843	94%
東北大	4,384	4,813	91%
東京大	9,259	9,483	98%
一橋大	2,490	2,687	93%
東京工業大	3,790	4,222	90%
名古屋大	4,422	4,736	93%
京都大	7,347	7,511	98%
大阪大	7,462	7,536	99%
神戸大	5,569	5,933	94%
九州大	5,014	5,239	96%
お茶の水女子大	940	1,069	88%
東京医科歯科大	758	715	106%
東京外国語大	1,689	1,815	89%
東京学芸大	1,809	1,799	101%
東京農工大	1,220	1,371	89%
東京都立大	5,210	5,761	90%
筑波大	4,385	4,959	88%
埼玉大	2,945	3,252	91%
千葉大	6,205	6,275	99%
横浜国立大	2,829	2,834	92%
横浜国立大	2,001	2,733	79%

## ② [後期]

大 学	2020	2019	前年比
北海道大	4,278	4,498	95%
東北大	1,354	1,439	94%
東京大	—	—	—
一橋大	1,075	1,123	96%
東京工業大	512	497	103%
名古屋大	55	67	82%
京都大	352	514	68%
大阪大	—	—	—
神戸大	3,746	4,026	93%
九州大	2,227	2,309	96%
お茶の水女子大	560	628	89%
東京医科歯科大	318	363	88%
東京外国語大	1,452	1,638	89%
東京学芸大	1,085	1,312	83%
東京農工大	1,760	1,765	100%
東京都立大	2,675	2,832	94%
筑波大	1,421	1,625	87%
埼玉大	2,896	2,944	98%
千葉大	4,007	4,336	92%
横浜国立大	4,752	5,182	92%
横浜国立大	98	43	228%

**【北海道大】**

前期日程はやや減少、2段階選抜は実施されなかった。前年度の反動で、文学部・法学部・獣医学部が大幅に減少した。前年に志願者が大きく減少した総合入試文系では今春の志願者は前年から4割増となった。

**【東北大】**

前期日程は2年連続の減少となり、過去20年で最少となった。理系生を対象とした理系入試を導入した経済学部では、理系入試では志願者が集まったものの、文系入試では志願者が大きく減少した。文系入試2.2倍に対し、理系入試は3.1倍となった。また、募集人員が28名減となった医学科でも志願者が大きく減少した。

**【東京大】**

大学全体の志願者数は微減で、過去10年で最少の志願者数となった。文科一類、理科一類は前年並み、2018年度入試以降、減少が続いていた理科三類は微増となった。一方、文科二類・三類、理科二類では志願者は減少した。特に文科二類は前年度入試で合格者の平均点・最低点ともに文科一類を上回ったことから敬遠されたと思われる。第1段階選抜は全科類で実施され、志願者が減少した科類では、合格最低点が前年から大幅にダウンした。2次学力試験の合格者最低点で、前年度を上回ったのは理科三類のみであり、文科三類の最低点が文科二類の最低点を上回ったのは2013年度以来であった。全体の現役占有率は67.2%で前年より微増、さらに注目すべきこととしては合格者の女子占有率が18.5%と前年度よりアップしたことがあげられ、9月入学生を加えると20%を超える可能性がある。

**【東京工業大】**

前期日程の志願者数は難関10大学のなかで最も高い減少率であり、特に、工学院、環境・社会理工学院は減少が目立った。前年度入試に引き続き、情報理工学院は倍率が9.1倍と群を抜いて高く、最も人気が高かった。唯一、後期日程を実施している生命理工学院は2年連続で増加したが、来年度入試からの募集停止がすでに決定している。

**【一橋大】**

文系人気の陰りに加え、学費の値上げの影響からか、前期・後期共にやや減少した。経済学部は志願者数が大きく減少し、唯一募集のある後期日程でも微減となった。一方、前年度の反動が続いていた社会学部は微増となり、比較的落ち着いた入試となった。第1段階選抜は法学部と社会学部で実施されたが、いずれも競争は厳しくはなかった。

**【名古屋大】**

前期日程は医学部を除く全学部で志願者が減少し、特に文系学部は大幅な減少となった。医学部医学科では今春から2段階選抜を廃止した影響で、志願者が大きく増加した。一方、教育学部は前年度志願者が倍増した反動で、今春入試は大きく減少した。

**【京大】**

前期日程は微減で、7年連続の減少となった。法学部・経済学部・工学部が志願者数を増やし、なかでも工学部の情報学科は今春入試の動向通り、大きく志願者を増加させた。総合人間（理系）は2年ぶりに第1段階選抜を実施したものの、教育（文系）は2年ぶりに実施しなかった。後期日程で唯一実施される法学部の特色入試は大幅な減少となり、前年度の反動による増減が継続している。

**【大阪大】**

前期日程の志願者数は微減ではあったが、医学部医学科、工学部、外国語学部は大幅増となった。特に医学部医学科は志願者が大きく増加したが、第1段階選抜の基準が緩和されたことに加え、2次試験の配点比率が高くなったことから、2次での逆転を狙う医学科の志望者が集まったと思われる。今春入試では減少した法学部には近年、隔年現象が見られることから、来年度は志願者の大幅増加が見込まれる。

**【神戸大】**

前期日程は理系学部を中心に減少が目立った。文系学部では4年連続で志願者が増加していた経済学部で志願者が大きく減少し、代わって経営学部が大幅増となった。後期日程は文系学部で大幅減少となり、特に法学部は3年連続増加の反動で、4年ぶりに500人を下回る志願者数となった。

**【九州大】**

前期日程の志願者数は微減となり、特に医学部医学科は大幅減少となった。要因としては第1段階選抜の実施予告倍率を4倍から2.5倍に引き下げたことに加え、個別試験に面接が新たに加わったことがあげられる。

【その他の大学】

東京外国語大は5年連続で志願者数が減少する結果となったが、難易度に影響はなく、競争緩和は見られていない。お茶の水女子大は前期日程のすべての学部で志願者数が減少したが、生活科学の心理学科は増加していることに注目したい。筑波大は前期・後期日程ともに2年ぶりの減少となり、前期日程の医学類医学科、後期日程は理工学群が大幅な減少となった。千葉大は5年連続国公立大では志願者数最多となった。2020年度より全員留学が始まり、授業料の値上げも行われるが、志願者数の大きな変動は見られなかった。教育学部は個別試験の科目負担が増えたことから、過去5年で最も少ない志願者数となり、今後も敬遠される可能性もあるだろう。東京都立大は2020年度から名称を変更した。学部改組2年目を迎え、募集人員が多い法学部、システムデザイン学部における志願者数減の影響を受ける形で大学全体の志願者数は減少したが、それ以外の学部は増加傾向にあった。横浜国立大はセンター試験の平均点低下のため、センター試験重視で個別試験を実施しない経営学部は志願者数が大きく減少し、近年の安全志向を反映していた。横浜市立大の前期日程では理学部以外は大幅な減少となった。新設1年目から人気が続いているデータサイエンス学部は前期日程では新設年度の約半数にまで減少したが、後期日程は前年度激減の影響から倍増以上の増加となった。志願倍率の変動が激しいことに留意したい。

【医学部医学科】

全体の志願者数は6年連続の減少となった。要因としては後期募集廃止の大学が増加したこと、医学科入定員増による既卒受験生の減少、地域枠の増加による大都市部受験生の志望校選択幅の縮小などがあげられる。後期日程が大幅に減少したが、これは広島大、鳥取大、福島県立医科大の後期募集廃止の影響が大きい。志願倍率は前期が4.50倍→4.10倍、後期は17.3倍→16.3倍とそれぞれダウンし、競争の緩和が見られた。医学科を志願する場合は、受験機会を増やすために、前期日程のみならず、学校推薦型選抜や総合型選抜をうまく活用するとよいだろう。

表6 医学部の倍率が高かった大学

前期日程		後期日程	
岐阜大	11.1	旭川医科大	35.9
島根大	7.8	岐阜大	25.8
愛媛大	7.7	佐賀大	21.5
奈良県立医科大	7.4	山口大	21.4
高知大	6.7	千葉大	18.7

表7 医学部の倍率が低かった大学

前期日程		後期日程	
和歌山県立医科大	2.2	名古屋大	11.0
徳島大	2.4	鹿児島大	11.3
九州大	2.5	三重大	12.1
京都府立医科大	2.5	山梨大	12.3
大阪市立大	2.6	山形大	12.8
筑波大	2.6	琉球大	12.8
京都大	2.6		

◆私立大志願者数は14年ぶりの減少、センター利用方式では高い減少率

各予備校の分析では最終的な全私立大の延べ志願者数は14年ぶりに減少して、370万人前後になるものと予想されている。志願者減少の要因としては、18歳人口および既卒受験生数の減少、定員の厳格化による入試の難化が続いたこと、2021年度に予定されていた入試改革への不安から中堅校の推薦・AO入試といった特別選抜を利用して大学進学を決定した受験生が多かったことなどがあげられる。方式別にみると、一般方式は微減だが、センター方式では前年比87%と大きく減少した。センター試験の平均点が英語・数学・国語の主要教科を中心にダウンしたことも減少の一因となっておりセンター試験日以降に出願可能なセンター方式では志願者を大きく減らした大学が多かった。

表8 主要私立大学志願者数 ※河合塾全国進学情報センター調査(4/10集計値)

大 学	2020	2019	前年比
早稲田大	104,576	111,338	94%
慶應義塾大	38,454	41,875	92%
上智大	26,156	27,916	94%
東京理科大	56,355	60,593	93%
国際基督教大	1,292	1,255	103%
明治大	103,035	111,755	92%
青山学院大	57,822	60,404	96%
立教大	61,308	68,796	89%

大 学	2020	2019	前年比
中央大	86,476	92,686	93%
法政大	103,628	115,447	90%
学習院大	16,932	19,143	88%
津田塾大	4,492	6,223	72%
東京女子大	8,409	10,424	81%
日本女子大	11,660	13,612	86%
武蔵野美術大	6,970	7,392	94%
多摩美術大	6,253	6,248	100%

表8は主要私立大の志願状況を示している。大学グループ別では、首都圏の「早慶上理」「MARCH」といった難関大、準難関大といったグループに加え、これまで志願者の増加が続いていた「日東駒専」グループも軒並み受験者数が減少した。志願者減少が目立つ状況ではあるが、千葉工業大、東洋大、日本大、法政大、明治大、早稲田大、立命館大、近畿大の8大学は10万人を超える志願者を集めた。

#### 【早稲田大】

一般方式・センター方式の両方で減少する結果となったものの今春入試でも10万人を上回る志願者が集まった。センター試験方式は出願締め切りが試験後に設けられており、今春入試のセンター試験の平均点ダウンの影響からセンター方式の出願者が大きく減少した。文学部では、一般方式では減少したものの、英語4技能テスト利用型の志願者が3割以上増加した。なお、政治経済学部は2021年度入試から、一般選抜において大学入学共通テストの受験が必須となる。

#### 【慶應義塾大】

志願者数は過去10年で最も少なく、法学部、経済学部、看護医療学部などでは高い減少率となった。理工学部は今春から学門の名称と構成を変更したが、学門D（機械・システム分野）が最も志願率が高く13.3倍、次いで学門C（情報・数学・データサイエンス分野）が13.0倍となった。

#### 【上智大】

総合グローバル学部と総合人間科学部を除く全学部で志願者が減少した。総合グローバル学部では、前年入試において倍率がダウンした反動から今春入試では志願者が集中した。TEAP利用型では前年並みの志願者数となっており、学科別方式で志願者を大きく減らした。2021年度入試から大学入学共通テストを活用した入試を導入する。

#### 【東京理科大】

センター方式での志願者数が大きく減少した。特にセンター試験日以降に出願が可能である、センターC方式は平均点がダウンした英語・国語を課すことから断念した受験生が多かったと思われる。経営学部は近年の大幅な志願者増から、今春入試では敬遠された。

#### 【明治大】

志願者数はセンター方式で大きく減少したものの、10万人を超える志願者が集まった。政治経済学部では前年度の反動から一般・センター方式共に志願者数が大幅に増加し、なかでも経済学科は志願者が集中した。国際日本学部では、今春入試より英語資格・検定試験を利用する方式を新たに導入したが、志願者増には至らなかった。

#### 【青山学院大】

志願者数はセンター方式で減少したものの、一般方式では「早慶上理」「MARCH」グループの中で唯一増加した。新設2年目となるコミュニティ人間科学部や近年人気の情報分野を扱う社会情報学部の志願者が増加した。

#### 【立教大】

一般方式では10学部中9学部で志願者が前年を下回った。4年連続で志願者数が増えていたコミュニティ福祉学部では志願者が大幅減となった。また、一般方式で英語資格・検定試験を出願要件として利用するグローバル方式は2016年に導入されてから志願者は増加していたが、成績基準を前年から引きあげたことから今春入試では志願者に敬遠された。

#### 【中央大】

センター方式での志願者数の減少が多くなっている。新設2年目となる国際経営学部と国際情報学部では多くの受験生が前年度の高倍率入試を敬遠したため、減少率が高くなっている。一般方式の経済学部は根強い人気で、毎年志願者が増加している。

#### 【法政大】

2017年度以降首都圏の私立大の中で最も多くの志願者を集めていたが、今春入試では10万人強の志願者を維持したものの早稲田大に首位を譲る形になった。過去2年の入試でセンター方式の倍率が上昇したため、敬遠されたと思われる。経営学部と社会学部では志願者増であったが、経済学部は大幅な減少傾向が見られた。

## Ⅲ 吉祥生の動向

### 1 大学出願・受験状況

表9は吉祥生の出願状況と実受験校数状況の推移をまとめたものである。表9①の出願校数を見ると、2020年度の現役生は国公立大に延べ269校、私立大に延べ2,881校に出願、一人あたりの出願校数は12.2校になる。ここ数年にわたる私立大の定員の厳格化や入試改革を前にした不安から今春入試においても安全志向が見られ、前年度並みの出願校数となった。また、今年度も米国と英国の海外大への出願者が延べ3名いた。

ここ数年の定員の厳格化の影響から、出願校が増えており一人当たりの11~12校で推移している。ただし、国公立大の場合、前期日程で合格手続きをすると後期日程の受験資格が失われることや、私立大では一般方式とセンター利用方式を併願することが多く、センター利用方式での合格が判明した時点で、一般方式の受験を棄権することがあるため、出願した大学をすべて受験する生徒は少ない。実際に受験した校数を見ると、現役生は国公立大を延べ203校、私立大を延べ2,676校受験しており、一人あたりの受験校数も11.2校と昨年並みとなっている。

表9②は国公立大の入試日程・方式別の出願状況と実受験状況の推移をまとめたものである。吉祥生の国公立大受験には、国公立大を第一志望とする場合と、第一志望は私立大であるが国公立大を併願校として受験する場合がある。ほとんどの前期日程出願者は実際に国公立大学の前期日程を受験しているが、後期日程の場合は現役生、浪人生合わせて73校を棄権しており、これらは国公立大の前期日程・AO入試・推薦入試合格や私立大本命校の合格によるものが大半を占めている。

表9③は私立大の入試方式別の出願状況と実受験状況の推移をまとめたものである。現役生は一般方式に延べ1,883校、センター利用方式に延べ962校出願し、一人あたりの出願校数は11.0校になる。吉祥生は一般方式に平均して7校、センター利用方式に3校出願しており、昨年度よりもセンター利用方式が減っている。これは全国の傾向と同様で、センター試験の難化により得点がとりきれなかった場合、センター後の出願を断念したことが影響している。

表9 吉祥生の出願・実受験校数状況の推移

①全大学 [ ]内の「現役」は卒業生数、「既卒」は既卒生受験者数、以下同じ。

	2020 [現役258名 既卒63名]				2019 [現役251名 既卒83名]				2018 [現役263名 既卒67名]			
	出願		実受験		出願		実受験		出願		実受験	
	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒
国公立大	269 (1.04)	72 (1.14)	203 (0.79)	45 (0.71)	277 (1.10)	93 (1.12)	202 (0.80)	63 (0.76)	296 (1.13)	83 (1.24)	229 (0.87)	64 (0.96)
私立大	2,881 (11.2)	686 (10.9)	2,676 (10.4)	623 (9.89)	2,825 (11.2)	945 (11.4)	2,587 (10.3)	882 (10.6)	2,651 (10.1)	639 (9.54)	2,495 (9.49)	583 (8.70)
海外大	3	0	3	0	12	0	6	0	0	0	0	0
総数	3,153 (12.2)	758 (12.0)	2,882 (11.2)	668 (10.6)	3,114 (12.4)	1,038 (12.5)	2,795 (11.1)	945 (11.4)	2,947 (11.2)	722 (10.8)	2,724 (10.4)	647 (9.66)

※ ( )内数値は、一人あたりの出願・実受験校数。以下同じ

②国公立大入試日程・方式別

	2020 [現役258名 既卒63名]				2019 [現役251名 既卒83名]				2018 [現役263名 既卒67名]			
	出願		実受験		出願		実受験		出願		実受験	
	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒
前期日程	142 (0.55)	38 (0.60)	132 (0.51)	34 (0.54)	144 (0.57)	49 (0.59)	131 (0.52)	46 (0.55)	155 (0.59)	43 (0.64)	143 (0.54)	43 (0.64)
中期日程	3	2	0	0	3	1	3	0	3	3	3	2
後期日程	103	27	50	7	109	38	50	12	110	31	55	13
独自日程	2	2	2	1	3	0	3	0	3	0	3	0
公募推薦	7	0	7	0	5	0	4	0	8	0	8	0
AO入試等*	11	0	11	0	10	2	9	2	12	3	12	3
大学校	1	3	1	3	3	3	2	3	5	3	5	3

\* AO入試・自己推薦入試・特別入試



③私立大入試日程・方式別

	2020 [現役258名 既卒63名]				2019 [現役251名 既卒83名]				2018 [現役263名 既卒67名]			
	出願		実受験		出願		実受験		出願		実受験	
	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒
一般	1,883 (7.30)	484 (7.68)	1,704 (6.60)	430 (6.83)	1,760 (7.01)	627 (7.55)	1,575 (6.27)	570 (6.87)	1,727 (6.57)	454 (6.78)	1,585 (6.03)	411 (6.13)
センター利用	962 (3.73)	202 (3.21)	936 (3.63)	193 (3.06)	1,044 (4.16)	318 (3.83)	990 (3.94)	312 (3.76)	909 (3.46)	185 (2.76)	896 (3.41)	172 (2.57)
指定校推薦	8	0	8	0	8	0	8	0	3	0	3	0
公募推薦	9	0	9	0	2	0	2	0	2	0	2	0
自己推薦	3	0	3	0	1	0	1	0	2	0	1	0
A O入試	16	0	16	0	11	0	11	0	8	0	8	0

2 大学合格・進学状況

表10は国公立大学の合格者数と進学者数の推移、表11は私立大学の合格者数と進学者数の推移である。

表10 国公立大学合格者数と進学者数の推移

大学名	年度	合格者数										進学者数									
		2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
		合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
帯広畜産大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
北海道大	1	1	2	2	3	1	4	3	3	1	1	1	2	2	3	1	4	3	2	1	
弘前大	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	
岩手大	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
東北大	2	2	0	0	3	3	2	2	1	0	2	2	0	0	3	3	2	2	1	0	
秋田大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
山形大	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城大	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	
筑波大	5	5	3	2	3	3	4	4	7	7	3	3	3	2	2	2	4	4	7	7	
群馬大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
埼玉大	4	4	0	0	0	0	3	3	2	0	1	1	0	0	0	0	3	3	2	0	
千葉大	7	5	6	4	2	2	7	7	3	1	7	5	5	3	2	2	6	6	2	1	
お茶の水女子大	1	1	3	3	2	2	5	4	1	0	1	1	3	3	2	2	3	3	1	0	
電気通信大	1	0	0	0	2	2	1	1	2	2	1	0	0	0	1	1	1	1	2	2	
東京大	4	3	0	0	3	2	3	2	5	2	4	3	0	0	3	2	3	2	5	2	
東京医科歯科大	5	4	2	2	1	1	3	2	0	0	3	3	2	2	1	1	3	2	0	0	
東京外国語大	3	3	4	4	6	6	4	4	3	3	2	2	3	3	5	5	4	4	2	2	
東京学芸大	3	3	4	4	3	3	2	2	3	3	2	2	3	3	3	3	2	2	3	3	
東京芸術大	0	0	0	0	2	0	0	0	4	3	0	0	0	0	2	0	0	0	4	3	
東京工業大	3	3	1	0	4	2	2	2	0	0	3	3	1	0	4	2	2	2	0	0	
東京海洋大	1	0	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	2	0	1	0	0	0	2	2	
東京農工大	8	7	7	5	9	7	11	8	10	8	6	5	6	5	8	6	8	6	9	7	
一橋大	3	3	4	4	6	4	9	9	4	4	3	3	4	4	6	4	9	9	4	4	
横浜国立大	3	2	3	3	0	0	2	1	6	3	3	2	2	0	0	2	1	3	1		
新潟大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
富山大	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	
金沢大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
福井大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	

大学名	合格者数										進学者数									
	2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
山梨大	1	1	2	2	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
信州大	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
浜松医科大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
静岡大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三重大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
名古屋大	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
京都大	2	1	1	0	0	0	3	2	2	1	2	1	1	0	0	0	3	2	2	1
京都工芸繊維大	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
奈良女子大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
大阪大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
神戸大	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
鳥取大	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0
高知大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
島根大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
広島大	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0
九州大	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎大	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
鹿屋体育大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
琉球大	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
札幌医科大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際教養大	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0
埼玉県立大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都立大	6	5	8	4	9	5	2	2	8	8	4	4	5	3	5	3	0	0	5	5
横浜市立大	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
長野大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
金沢美術工芸大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
福井県立大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県立大	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
愛知県立芸術大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
京都府立医科大	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
福島県立医科大	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
大阪市立大	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
公立鳥取環境大	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
国立看護大学校	0	0	1	0	2	2	1	1	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2
防衛大学校	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防衛医科大学校	2	0	3	1	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
海上保安大学校	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

表11 私立大学合格者数と進学者数の推移

大学名	合格者数										進学者数									
	2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
愛知医科大	1	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
青山学院大	23	22	25	21	25	24	19	15	36	35	4	4	1	1	5	5	3	3	3	3
麻布大	3	3	4	1	4	4	3	3	2	2	1	1	2	0	1	1	2	2	0	0
亜細亜大	2	0	4	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
跡見学園女子大	9	8	4	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手医科大	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
桜美林大	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
大妻女子大	9	9	1	1	0	0	1	1	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
学習院大	13	12	17	15	12	12	5	5	13	10	1	1	4	4	2	2	1	1	2	1
北里大	17	13	16	13	15	14	12	10	16	14	5	4	4	4	1	1	1	1	2	2
京都先端科学大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都橋大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
共立女子大	6	6	4	4	0	0	0	0	3	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
杏林大	8	5	7	6	10	6	23	17	10	8	3	2	3	2	2	2	2	1	1	1
慶應義塾大	58	48	42	33	36	29	37	31	30	24	28	25	24	20	21	19	18	15	16	13
工学院大	12	10	19	18	5	4	2	2	9	8	1	1	2	2	1	0	0	0	3	2
甲南大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
國學院大	4	3	10	8	3	3	5	5	5	4	0	0	2	1	1	1	2	2	0	0
国際医療福祉大	5	2	5	3	2	0	5	4	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0
国際基督教大	1	1	7	6	9	8	6	5	10	10	0	0	3	3	4	4	3	3	3	3
駒澤大	7	6	10	9	6	5	7	7	5	5	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0
埼玉医科大	3	2	3	0	2	0	4	0	2	2	1	1	3	0	0	0	4	0	2	2
芝浦工業大	34	28	50	42	27	21	20	19	22	19	4	4	3	3	2	1	2	2	1	1
順天堂大	9	7	9	7	7	3	5	5	2	1	2	1	2	2	2	1	1	1	1	0
上智大	42	38	36	31	41	37	50	45	43	41	4	3	10	9	7	7	8	7	5	5
昭和女子大	17	17	5	3	3	3	4	4	10	9	2	2	0	0	0	0	0	0	3	2
昭和大	5	3	7	3	5	5	9	9	6	3	1	1	3	1	1	1	2	2	2	1
昭和薬科大	5	4	2	1	0	0	4	4	3	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0
女子美術大	5	5	2	2	1	1	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
白百合女子大	5	3	4	2	6	6	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
成蹊大	29	23	6	4	13	9	9	9	15	14	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
成城大	11	10	6	3	9	9	10	10	8	6	1	1	1	0	2	2	2	2	0	0
聖路加国際大	1	1	3	3	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
専修大	7	7	11	9	6	6	10	9	6	6	0	0	3	2	1	1	0	0	1	1
多摩美術大	11	11	26	24	12	10	4	4	4	4	2	2	9	9	2	1	1	1	0	0
中央大	95	74	56	48	47	42	35	29	41	33	7	6	8	5	7	7	2	2	9	7
津田塾大	15	11	16	16	21	20	10	9	18	15	1	0	2	2	3	2	1	1	1	1
帝京大	10	9	11	7	9	7	4	3	6	4	3	3	3	2	1	0	1	0	2	1
東海大	4	3	5	3	5	4	7	6	4	3	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0
東京医科大	7	5	1	0	3	1	7	2	5	2	4	2	1	0	1	0	4	1	0	0
東京医療保健大	3	2	0	0	1	1	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京音楽大	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京工科大	3	1	10	2	2	1	4	4	10	9	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
東京慈恵会医科大	4	3	4	2	3	1	1	1	6	2	1	1	2	2	2	1	1	1	3	1

大学名	合格者数										進学者数									
	2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
東京女子医科大	7	4	2	2	2	0	8	5	2	1	0	0	1	1	1	0	3	1	1	1
東京女子大	65	56	48	44	32	29	53	51	70	62	9	8	5	5	6	6	4	4	4	4
東京造形大	2	2	7	7	6	6	0	0	7	7	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東京電機大	14	11	13	9	2	1	5	5	11	9	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1
東京都市大	22	22	13	7	5	4	5	5	17	17	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2
東京農業大	23	22	45	31	35	29	25	24	27	20	2	2	4	3	5	4	2	2	1	0
東京薬科大	8	6	10	10	7	5	9	9	14	11	1	1	0	0	1	0	3	3	3	3
東京理科大	58	49	73	56	50	36	54	44	61	39	14	13	10	9	10	8	6	6	9	7
同志社大	5	3	5	4	0	0	0	0	4	2	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0
東邦大	17	13	11	7	11	4	6	5	4	4	1	0	3	1	3	0	2	2	0	0
東北医科薬科大	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東洋大	38	31	25	19	23	17	17	16	21	18	3	2	4	3	1	1	2	1	3	2
獨協医科大	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
獨協大	2	2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
日本医科大	5	4	4	1	1	0	5	1	2	0	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0
日本獣生命科学大	4	3	4	0	3	3	3	1	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0
日本女子大	39	35	35	29	35	32	33	30	28	28	9	7	5	5	4	4	3	3	2	2
日本大	44	35	40	22	56	44	32	28	44	35	4	3	5	3	5	4	5	4	5	3
日本薬科大	1	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
法政大	70	61	57	46	49	40	56	50	64	56	2	1	7	4	6	5	5	4	10	9
星薬科大	9	6	9	8	6	5	6	3	6	4	2	1	3	2	0	0	2	2	4	4
武蔵大	5	5	7	7	2	2	4	3	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
武蔵野大	23	15	19	13	14	14	5	5	8	8	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1
武蔵野美術大	23	23	29	27	29	27	19	16	36	35	5	5	4	3	8	7	6	4	7	7
明治学院大	11	10	3	3	11	11	9	9	7	7	1	1	2	2	1	1	1	1	0	0
明治大	123	99	93	75	95	77	115	100	122	102	16	14	10	8	13	10	14	12	16	15
明治薬科大	14	8	6	6	8	4	7	7	4	4	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1
酪農学園大	3	2	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
立教大	52	48	61	51	71	61	54	50	82	73	5	4	12	10	4	3	5	5	6	3
立命館大	1	0	4	4	3	3	4	3	3	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0
早稲田大	88	73	71	56	60	52	79	70	103	89	27	22	23	19	28	25	23	20	32	31
その他私立大	51	36	50	37	53	46	54	32	75	53	0	0	6	3	10	7	6	3	10	8

◆ 国公立大学合格状況

表12～14は国公立大合格者数に関する資料である。総勢81名（現役62名・既卒19名）が北海道から九州に至るまで全国の国公立大学に合格を得た。全国的な安全志向のなか、吉祥生は難関大に果敢に挑戦し、難関10大学に16名（現役13名・既卒3名）が合格した。北海道大前期1名（総合理系現役1名）、東北大前期1名・AO1名（文学部現役1名・工学部現役1名）、東京大前期4名（文Ⅰ現役1名・文Ⅲ現役1名・理Ⅰ現役/既卒各1名）、一橋大前期3名（法学部現役2名・商学部現役1名）、東工大前期1名・AO1名・後期1名（生命理工学院現役3名）、京都大前期2名（経済学部既卒1名・理学部現役1名）、九州大前期1名（芸術工学部既卒1名）となっている。医学部医学科に14名（現役9名・既卒5名）となっており、弘前大（既卒1名）、山形大（現役1名）、筑波大（現役2名）、千葉大（現役1名）、東京医科歯科大（現役2名・既卒1名）、山梨大（現役1名）、信州大（現役1名）、岐阜大（現役1名）、京都府立医科大（既卒1名）、鳥取大（既卒1名）、防衛医科大学校（既卒1名）が合格した。

日程・募集形態別の合格者数を見てみると前期での合格者が最も多くなっている。前期で合格し手続きをすると、後期受験をすることはできないため、第一志望校は前期に受験することが前提となる。後期は私立大合格で棄権する者が多く、実受験倍率が低くなる傾向があり、今年度の吉祥生の国立大後期日程の欠席率は51.5%となっている。

表12 国公立大合格者数の推移

① 合計・現浪別

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	258	251	263	251	248
合格者総数	81	67	80	90	88
現役合格者数	62	44	55	74	57
既卒合格者数	19	23	25	16	31

② 日程・募集形態別

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
前期日程	53	47	45	62	59
中期日程			2	1	
後期日程	18	14	19	20	21
独自日程	1				
公募推薦	1	1	3	1	1
AO・特別入試	5	1	6	4	1
大学校	3	4	5	2	6

表13 難関国公立大合格者数の推移

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	16	9	21	25	17
現役合格者数	13	6	13	21	9
既卒合格者数	3	3	8	4	8
医学部医学科	14	7	7	15	12
現役合格者数	9	2	4	12	2
既卒合格者数	5	5	3	3	10

※2018年度と2017年度は現役1名が東北大医学部医学科に合格している。

※医学科には防衛医科大学校合格者を含む。

(参考) 難関10大学

北海道大・東北大・東京大・一橋大・東工大・名古屋大・京都市大・大阪大・神戸大・九州大

表14 2020年度国公立大入試方式別合格状況

大学名	前期		後期		その他	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役
北海道大	1	1				
弘前大	1					
東北大	1	1			1	1
山形大	1	1				
茨城大	1	1				
筑波大	4	4			1	1
埼玉大	1	1	3	3		
千葉大	6	4	1	1		
お茶の水女子大	1	1				
電気通信大	1					
東京大	4	3				
東京医科歯科大	5	4				
東京外国語大	2	2	1	1		
東京学芸大	2	2	1	1		
東京海洋大			1			
東京工業大	1	1	1	1	1	1
東京農工大	4	3	4	4		
一橋大	3	3				
横浜国立大	1		1	1	1	1
山梨大			1	1		
信州大	1	1				
静岡大	1	1				
岐阜大			1	1		
三重大			1	1		
京都大	2	1				
京都工芸繊維大					1	1
鳥取大	1					
高知大	1					
九州大	1					
国際教養大					1	
埼玉県立大			1			
東京都立大	5	4	1	1		
京都府立医科大	1					
横浜市立大					1	1
防衛大学校					1	1
防衛医科大学校					2	

◆私立大学合格状況

表15は私立大の合格者数推移で、今春入試の現役合格者は1,106名で、総合合格者は1,343名となり過去最高を記録した。また、現役生一人あたりの私立大合格校数は4.29校となり、安全校への出願校数増加に伴い、合格校数が増えた。特にMARCHグループの合格者数が大きく増加したことが特徴である。多くの私立大では1回の出願で複数の学部や学科を複数回受験する制度を導入しており、一般入試、全学部入試、センター利用入試、英語外部検定試験入試など様々な方式で何回も受験できる。2021年度共通テストでの英語外部検定試験の導入は延期されることになったが、私立大学ではその利用は広がっている。吉祥生はセンター試験利用方式とそれ以外の様々な一般方式の両方をうまく活用しており、一般方式の合格率は48%、センター試験利用方式では55%となっている。

表15 私立大合格者数の推移

## ① 合計・現浪別

年度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	258	251	263	251	248
合格者数	1,343	1,198	1,024	1,001	1,191
現役	1,106 (4.29)	942 (3.75)	851 (3.24)	868 (3.46)	999 (4.03)
既卒	237	256	173	133	192

※( )内数値は、現役生一人あたりの合格校数

## ② 募集形態別

年度	2020	2019	2018	2017	2016
一般方式	810	659	570	561	658
センター利用方式	515	527	448	438	525
推薦入試	14	9	4	2	7
A〇入試等	4	3	2	0	1

## ◆難関私立大の傾向

表16を見ると、早稲田大・慶應義塾大・上智大・東京理科大・国際基督教大の難関私立大の総合格者数は247名、現役合格者数は209名で私立大の定員の厳格化以降、過去最高の結果を残した。また、医学部医学科の総合格者数は62名（現役33名・既卒29名）となり、過去最高であった。吉祥生の医学科志望者は多く、現役31名、既卒23名の計54名が少なくとも1校の医学科（国公立・私立含む）を受験している。なお、国文クラスの在籍者が1名私立大医学科に合格している。

表16 難関私立大合格者数の推移

年度	2020	2019	2018	2017	2016
早慶上理ICU	247	229	196	226	247
現役合格者数	209	182	162	195	203
既卒合格者数	38	47	34	31	44
医学部医学科	62	37	25	59	37
現役合格者数	33	14	4	25	14
既卒合格者数	29	23	21	34	23

早稲田大には88名（現役73名）が合格している。学部別では、文化構想学部（13名）と商学部（13名）が最も多くなっている。方式別では、一般方式で64名、センター試験利用方式で19名、指定校推薦で4名（法学部1名・文化構想学部1名・先進理工学部2名）が合格している。英語4技能テスト利用型入試では25名が出願し、文化構想学部で4名、文学部で2名が合格している。国公立大を受験する吉祥生は早稲田大を併願校とすることが多く、特に難関国公立大の合格者の多くは国公立大受験に向けて余裕を持って臨むために、センター試験利用方式で合格を得ていた。

慶應義塾大には58名（現役48名）が合格している。文学部（17名）が最も多く、商学部（10名）が次に多くなっている。商学部・理工学部・薬学部に指定校推薦で1名ずつ、文学部に自己推薦で1名が合格している。慶應義塾大はセンター方式がなく、文系学部では試験科目が英語・地歴公民・小論文または数学と小論文対策が必要なため、早稲田大に比べてのべの受験者数は少ないが、合格率は慶應義塾大の方が早稲田大よりも高い。数学受験の経済学部A方式で2名、商学部A方式で6名が合格しており、2名は理系在籍生徒である。現役で慶應義塾大に合格している生徒の内訳をみると、私立文系クラス20名、国公立文系クラス12名、理系クラス16名となっており、昨年度に引き続き慶應義塾大の入学人数が早稲田大を上回った。

上智大には42名（現役38名）が合格し、経済学部11名が最も多く、次いで法学部が8名であった。上智大は民間の英語資格試験であるTEAPを利用した入試を行っている。吉祥からは13名が利用し、8名が合格した。例年以上に補欠合格の対象になっていた生徒が37名と多く、そのうち12名が繰り上げ合格となった。上智大はセンター試験利用方式を行っていないが、来春入試からは共通テストを利用した入試方式を打ち出している。

東京理科大には58名（現役49名）が合格している。理学部（14名）が最も多くなっているが、今年の特徴としては経営学部合格した11名のうち7名が理系の在籍者ということがあげられる。方式別では、一般方式が30名、センター試験利用単独・併願方式が26名となっている。

## ◆MARCH、女子大、芸術系大の傾向

表17は明治大・青山学院大・立教大・中央大・法政大・学習院大（MARCH）の準難関私立大の総合格者数で、今春入試では376名、現役合格者数は316名と過去最高の結果となった。MARCHのセンター利用方式では、183名

(現役147名)が合格しており、センター利用方式による合格者が58%を占め、昨年度よりも高い割合を占めている。明治大には123名(現役99名)が合格、MARCHの中では最多となっており、法学部(22名)の合格者が最も多かった。センター利用方式の合格は54名であった。次いで多いのは中央大となっており、95名(現役74名)、センター利用方式で50名が合格した。法政大の合格者は70名(現役61名)、センター利用方式で42名となった。青山学院大には23名(現役22名)、センター利用方式で7名、立教大には52名(現役48名)、センター利用方式で30名が合格を得た。学習院大学には13名(現役12名)が合格している。特徴としては明治大・中央大・法政大の合格者が多く、合格者の6割弱がセンター利用方式であったことである。女子大御三家(津田塾大・東京女子大・日本女子大)の合格者総数は119名で、安全志向から女子大の出願校数が例年より多かったことが背景にある。

表18は、芸術系大合格者数の推移である。美術系では武蔵野美術大に23名、多摩美術大に11名、女子美術大に5名が合格し、すべて現役によるものであった。武蔵野美術大の合格者数は全国1位となっている。音楽系では東京学芸大の初等教育音楽に現役1名が、東京音楽大の作曲指揮に既卒1名が合格している。

表17 準難関私立大・女子大御三家合格者数の推移

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
MARCH	376	309	299	284	358
現役合格者数	316	256	256	249	309
既卒合格者数	60	53	43	35	49
関関同立	6	9	4	4	15
現役合格者数	3	8	4	3	3
既卒合格者数	3	1	0	1	12
女子大御三家	119	99	88	96	116
現役合格者数	102	89	81	90	105
既卒合格者数	17	10	7	6	11

表18 芸術系大合格者数の推移

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
東京学芸大* <small>芸術系学科</small>	1			1	
金沢美術工芸大				1	
愛知県立芸術大				1	
東京芸術大			2		4
武蔵野美術大	23	29	29	19	36
多摩美術大	11	26	12	4	4
東京造形大	2	7	6		7
女子美術大	5	2	1		2
東京工芸大	1	2	2		1
国立音楽大		1		2	
東京音楽大	1			1	1
昭和音楽大				1	1
洗足学園音楽大			1	1	
桐朋学園大		1	1		
武蔵野音楽大				1	
フェリス学院大* <small>音楽学部</small>				1	

### 3 現役合格者の実数状況

表19①～④は今春卒業生の合格者実数表で、文芸系、理系、合計の別に集計している。吉祥生は第一志望校に不合格の場合、併願した難関大や準難関大に合格しても辞退する例が多いため、現役進学率よりも合格者実数の方が正確に現役生の実力を反映していると考えられる。重複合格を除いた合格者実数で、同一人物が国公立大や早稲田大、慶應義塾大などに複数合格しても1名とカウントしている。

表19①は、国公立大合格者の実数で、今春の合格者総数は62名、卒業生数に対する合格者割合は24.0%と4人に1人が国公立大の合格を得ている。あらゆる日程や方式を含んだ今年度の国公立大受験者ののべ人数は203名で、例年とほぼ変わりはない。文芸系の合格者実数は22名で、私文系から3名、芸系から1名、国文系から18名が合格している。東北大1名、東京大2名、一橋大3名、東京外国語大3名、東京学芸大3名、東京都立大2名、千葉大2名などに合格を得た。合格者の多くが国文系であるが、難関私立大を目指す私文系生徒のなかには、併願校としてセンター科目負担の少ない東京外国語大や私立大型併願が容易な東京都立大法学部を受験する者もいる。また、難関私立大に合格している場合、国公立大の後期日程を出願していても受験しない場合があり、最後まで受けきることがなかなか難しい。一方、理系の合格者実数は40名で、卒業生数に対する合格者数の割合は29.6%となっている。理系生徒は国公立大を第一志望とするものが多く、自分の学びや研究を実現するために、全国各地の国公立大を受験する。今春の卒業生は北海道大、東北大、京大をはじめ、東京大、東工大、東京医科歯科大、東京農工大などの関東近郊の大学

に多数合格した。また、後期の合格者16名のうち11名が理系生徒であり、最後まで国公立大をあきらめずに向き合った結果と言える。表19②は、難関私立大合格者の実数で、今春の合格者総数は90名、卒業生数に対する合格者割合は34.9%に達している。文芸系の合格者実数は44名、合格者数割合は35.8%あったが、理系の合格者実数は46名、合格者数割合は34.1%であった。表19③は、表①の国公立大、表②の難関私立大に加えて、私立大医学部医学科合格者を加えたもので、その際も重なりは全て除いてカウントは1としてある。合格者実数は128名、合格者数の割合は49.6%で、2人に1人が難関大学に合格したことがわかる。表19④は、表③にMARCHGや関関同立などの準難関私立大、私立大の歯・薬・獣医の資格系学科、武蔵野美術大などの主要芸術系学科を加えたものである。全体で77.1%と全体で8割近い生徒が合格を得ている。

吉祥生の中には受験校を国公立大・難関大に絞る生徒や現役で難関私立大や国公立大に合格しても、その結果に満足せず辞退し、翌春に再度チャレンジし、第一志望校合格を果たす生徒がいる。表20は今春卒業生のうち合格浪人の道を選択した19名(浪人生の45.2%)の辞退校である。来春入試で大願成就することを祈念したい。

表19 合格者実数表

①国公立大に合格した者の実数

年度 系	2020		2019		2018		2017		2016	
	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格
文芸系	123	22	133	15	149	23	118	28	124	22
理系	135	40	118	25	114	31	133	46	124	35
合計	258	62	251	40	263	54	251	74	248	57
割合	24.0%		15.9%		20.5%		29.5%		23.0%	

※前・後・独自日程等のダブル合格者もカウントは1である。

※大学校とのダブル合格者もカウントは1である。

③国公立+早慶上理ICU+医学科に合格した者の実数

年度 系	2020		2019		2018		2017		2016	
	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格
文芸系	123	55	133	46	149	70	118	61	124	65
理系	135	73	118	59	114	50	133	70	124	57
合計	258	128	251	105	263	120	251	131	248	122
割合	49.6%		41.8%		45.6%		52.2%		49.2%	

※医学科に合格した文芸系1名も含めている。

②早稲田・慶應・上智・理大・ICUに合格した者の実数

年度 系	2020		2019		2018		2017		2016	
	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格
文芸系	123	44	133	40	149	60	118	49	124	55
理系	135	46	118	47	114	30	133	40	124	32
合計	258	90	251	87	263	90	251	89	248	87
割合	34.9%		34.7%		34.2%		35.5%		35.1%	

④③+歯薬獣+MARCHG+関関同立+女子大御三家+武蔵美・多摩美・国音に合格した者の実数

年度 系	2020		2019		2018		2017		2016	
	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格	卒業	合格
文芸系	123	99	133	105	149	117	118	99	124	107
理系	135	100	118	87	114	69	133	88	124	87
合計	258	199	251	192	263	186	251	187	248	194
割合	77.1%		76.5%		70.7%		74.5%		78.2%	

表20 現役合格浪人生の辞退校一覧

大学名	人数	学部・人数
明治大	3	経営1 農1 理工1
法政大	2	生命科学1 デザイン工1
東邦大	2	医1 薬1
日本女子大	2	文学2
慶應義塾大	1	理工1
東京理科大	1	理1
上智大	1	理工1
中央大	1	理工1
立教大	1	理1
日本大	1	生産工1
東洋大	1	理工1
成蹊大	1	理工1
武蔵大	1	経済1
芝浦工業大	1	工1

大学名	人数	学部・人数
東京電機大	1	工1
工学院大	1	情報1
麻布大	1	獣医1
日本獣医生命科学大	1	獣医1
北里大	1	薬1
杏林大	1	保健1
東京女子大	1	現代教養1
百百合女子大	1	人間総合1
昭和女子大	1	グローバル1
武蔵野大	1	人間科学1
白梅大	1	子ども1
武蔵野美術大	1	造形1
多摩美術大	1	美術1
女子美大	1	芸術1



#### 4 現役大学進学率の状況

表21①～⑤は今春卒業生の現役進学者数と進学率の推移をまとめたものである。

表21 現役進学者数・進学率の推移

##### ①難関国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	13	6	13	21	9
医学部医学科	8	0	4	10	1
進学者合計	21	6	16	30	10
進学率 (%)	8.1	2.4	6.1	12.0	4.0

※進学率は現役進学者合計÷卒業生数。以下同じ。

2018年度と2017年度は東北大医学科に1名が進学、合計は16名と30名になる。

##### ②国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
国立大	44	33	39	60	40
公立大	5	3	6	3	6
大学校	0	0	2	1	2
進学者合計	49	36	47	64	48
進学率 (%)	19.0	14.3	17.9	25.5	19.4

##### ③難関私立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
早慶上理ICU	63	60	64	51	59
医学部医学科	9	7	1	6	6
進学者合計	72	67	65	57	65
進学率 (%)	27.9	26.7	24.7	22.7	26.2

※2020年慶應義塾大医学科に1名が進学、合計は71名となる。

##### ④国公立大・難関私立大・医歯薬獣医学科

年度	2020	2019	2018	2017	2016
国公立大	49	36	47	64	48
(医学科)	(8)	(0)	(4)	(10)	(1)
(薬学科)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
(獣医学科)	(1)	(1)	(1)	(0)	(1)
早慶上理ICU	63	60	64	51	59
(医学科)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
(薬学科)	(4)	(6)	(3)	(1)	(1)
私立大医学科*	8	7	1	6	6
私立大歯学科	1	0	0	1	1
私立大薬学科*	7	7	3	5	11
私立大獣医学科	3	0	2	2	1
進学者合計	131	110	117	129	126
進学率 (%)	50.8	43.8	44.5	51.4	50.8

\*慶應義塾大(医・薬)と理科大(薬)を除いた数値、以下同じ。

##### ⑤準難関私立大・主要芸術系大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
MARCHG・関関同立	30	35	32	27	38
女子大御三家	15	12	12	8	7
武蔵美・多摩美・国音	7	13	8	6	7
進学者合計	52	60	52	41	52
進学率 (%)	20.2	23.9	19.8	16.3	21.0

表21①は、難関国公立大への現役進学者数と進学率の推移である。今春卒業生は東京大3名、京大1名、一橋大3名、東京工業大3名、北海道大1名、東北大2名と難関10大学に13名が進学した。東北大は世界大学ランキング日本版で第1位を獲得し注目されている。国公立大医学科には東京医科歯科大2名、筑波大2名、信州大、岐阜大、千葉大、山形大、山梨大に各1名の合計9名が合格した。うち8名は進学し、1名は私立大医学部へ進学をした。難関国公立大全体では進学率8.1%となり、過去5年を平均すると6.5%となっている。表21②は、国公立大への現役進学者数と進学率の推移で、東京農工大5名、千葉大5名、筑波大3名、東京外国語大2名、お茶の水女子大1名など全国24大学に49名が進学、進学率は19.0%となった。過去5年を平均すると19.2%となっている。表21③は、難関私立大への現役進学者数と進学率の推移で、今春は71名が進学、進学率は27.5%となった。吉祥生の進学先としては慶應義塾大が最も多く25名、次いで早稲田大には22名となっており、2年連続この傾向が続いた。慶應義塾大と早稲田大の両方に合格した場合は慶應義塾大に進学する人が多かった。大学の雰囲気や学問の専門性から自分にあった大学を選択している。東京理科大は13名、上智大は3名、ICUの進学者は久しぶりに0名であった。今年の傾向として上智やICU、東京外国語大といった国際系の大学の志望者が少なかったことが背景にある。私立大医学部医学科には、帝京大に3名、東京医科大2名、埼玉医科大、北里大、慶應義塾大、順天堂大に各1名が進学している。医学部医学科に関しては25ページを参照してほしい。国公立大(表21②)と難関私立大(表21③)の現役進学者数は120名、9年連続で100名超となり進学率は46.5%であり、表21④は、これに私立大の歯・薬・獣医学科を加えたもので、進学者数131名、進学率50.8%であり、半数の生徒たちが難関の国公立または私立大に進学したことになる。表21⑤は、MARCHGなどの準難関私立大や主要芸術系大への現役進学者数と進学率の推移で、今春は52名が進学、進学率は20.2%である。明治大14名、東京女子大8名、日本女子大7名、中央大6名の順で進学者が多くなっている。芸系(美術)の卒業生9名のうち5名が武蔵野美術大、2名が多摩美術大学に、芸系(音楽)の卒業生1名は東京学芸大に進学した。国公立大、私立難関大、医学部医学科、MARCHG、女子大御三家、薬・歯・獣医学科、主要芸術大などを加えた進学者の総数は183名で、進学率は70.9%である。また、2名の生徒が米国と英国の大学への進学を決めた。



大学名	合格者数										進学者数									
	2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
上智大	35	32	26	22	39	35	45	40	34	33	2	2	6	5	7	7	6	3	3	3
昭和女子大	15	15	2	2	0	0	4	4	8	7	2	2	0	0	0	0	0	0	3	2
女子美術大	5	5	2	2	1	1	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
白百合女子大	5	3	4	2	5	5	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
成蹊大	10	10	4	4	10	7	9	9	10	9	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
成城大	11	10	6	3	9	9	9	9	8	6	1	1	1	0	2	2	1	1	0	0
専修大	6	6	11	9	4	4	8	7	4	4	0	0	3	2	1	1	0	0	1	1
多摩美術大	10	10	26	24	12	10	4	4	4	4	2	2	9	9	2	1	1	1	0	0
中央大	72	56	44	39	40	36	23	21	32	27	6	5	5	3	6	6	2	2	5	4
津田塾大	10	9	11	11	17	17	7	6	12	12	0	0	2	2	2	2	1	1	1	1
帝京大	5	4	8	6	3	3	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0
東海大	3	2	2	1	0	0	1	1	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
東京医療保健大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京音楽大	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京女子大	53	48	40	37	30	28	50	48	68	62	9	8	4	4	6	6	4	4	4	4
東京造形大	2	2	7	7	6	6	0	0	7	7	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東京都市大	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京農業大	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
東京理科大	4	3	2	2	1	1	1	0	6	6	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0
同志社大	2	1	3	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0
東洋大	28	23	18	14	16	12	16	15	16	14	2	2	4	3	1	1	2	1	1	1
獨協大	2	2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
日本大	14	12	14	10	32	31	6	6	20	19	2	1	2	2	3	3	0	0	1	1
日本女子大	26	25	17	15	26	25	26	25	22	22	5	4	3	3	2	2	2	2	1	1
法政大	40	36	33	27	27	22	40	39	34	30	1	0	4	3	2	1	3	3	4	4
武蔵大	5	5	7	7	0	0	2	2	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
武蔵野大	6	6	10	5	6	6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
武蔵野美術大	21	21	28	26	29	27	18	15	33	32	4	4	4	3	8	7	5	3	7	7
明治大	86	72	55	46	72	61	74	67	80	73	13	12	6	6	11	9	8	7	11	11
明治学院大	11	10	3	3	11	11	9	9	7	7	1	1	2	2	1	1	1	1	0	0
立教大	43	41	50	41	60	53	47	45	79	72	4	4	11	10	4	3	4	4	6	3
立命館大	1	0	4	4	3	3	3	3	3	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0
早稲田大	65	54	56	45	50	45	61	60	85	80	21	17	17	14	24	22	17	16	27	26
その他私立大	33	27	24	21	34	34	28	25	41	29	0	0	4	2	6	4	7	5	5	3

表24①は、文芸系生徒の国公立大合格者数の推移で、今春は合格者総数25名、現役22名であった。難関国公立大や関東近郊の千葉大、筑波大、東京外国語大、東京学芸大、東京都立大などを中心に合格者がいた。表24②の難関大には、国文クラスから東京大2名、一橋大に3名、東北大に1名、京都市大に既卒1名が合格している。今春は文芸系123名のうち、国公立大を目指す国文クラスの在籍者は41名であった。国文クラスの生徒は東京大や一橋大を第一志望としているものが多く、早稲田大や慶應義塾大などの難関私立大と併願する。表24③は、文芸系生徒の私立大合格者数の推移で、今春は合格者総数737名、現役644名、現役一人あたりの合格校数は5.24校で過去最高となった。文芸系は安全志向が理系よりも強く、出願校数が増加し、安全校や押さえとなる大学に多く出願したことも一因となっている。表24④の難関私立大には、私文クラスを中心に早稲田大に65名（現役54名）、慶應義塾大38名（現役32名）など計142名（現役121名）が合格している。表24⑤は準難関私立大や主要芸術系大の合格者数推移で、今年MARCHGの合格者数がこれまでで最も多く、なかでも明治大、中央大、法政大の合格者が多いことが特徴であった。

表24 文芸系の合格者数の推移

①国公立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	123	133	149	118	124
合格者数	25	17	30	30	26
現役合格者数	22	15	23	28	22
既卒合格者数	3	2	7	2	4

②難関国立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	7	5	9	12	6
現役合格者数	6	4	6	11	4
既卒合格者数	1	1	3	1	2

③私立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	123	133	149	118	124
合格者数	737	623	613	552	709
現役	644 (5.24)	531 (3.99)	557 (3.74)	519 (4.40)	643 (5.19)
既卒	93	92	56	33	66

※( )内数値は、現役生一人あたりの合格校数。

④難関私立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
早慶上理ICU	142	117	125	133	153
現役合格者数	121	95	111	125	146
既卒合格者数	21	22	14	8	7

⑤準難関私立大・女子大御三家・芸術系主要大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
MARCHG	272	214	231	199	265
現役合格者数	234	182	204	186	238
既卒合格者数	38	32	27	13	27
武蔵・多美・国音	31	55	41	24	37
現役合格者数	31	51	37	21	36
既卒合格者数	0	4	4	3	1

表25①は、現役の文芸系生徒の難関大進学者数と進学率の推移となっており、今春は難関10大学に6名が進学、私立難関大を合わせた進学者は42名、進学率は34.1%となっている。文芸系の生徒が例年に比べやや少ないにもかかわらず、8年連続で3割超の現役生が進学している。表25②は、現役文芸系生徒の国公立大進学者数の推移で、東京外国語大や東京学芸大などの都内の大学を中心に15名が進学した。表25③は、国公立大、難関私立大、準難関私立大、女子大御三家、主要芸術系大への進学者数と進学率の推移をまとめたものである。今春の進学者数は93名、進学率は75.6%で、過去5年間で平均76.7%と8割弱の生徒が国公立大、難関私立大、準難関私立大等に毎年進学している。

表25 文芸系の現役進学者数・進学率の推移

①難関国公立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	6	4	6	11	4
進学率 (%)	4.9	3.0	4.0	9.3	3.2
早慶上理ICU	36	33	49	33	43
進学率 (%)	29.2	24.8	32.9	28.0	34.7

※進学率は現役進学者合計÷卒業生数。以下同じ。

②国公立大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
国立大	14	11	15	24	16
公立大	1	2	4	2	3
大学校	0	0	1	0	0
進学者合計	15	13	20	26	19
進学率 (%)	12.2	9.8	13.4	22.0	15.3

③国公立大・難関私立大・準難関私立大・主要芸術大

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
国公立大	15	13	20	26	19
早慶上理ICU	36	33	49	33	43
MARCHG・関関同立	24	30	26	20	26
女子大御三家	12	9	10	7	6
武蔵美・多摩美・国音	6	13	8	5	7
進学者合計	93	98	113	91	101
進学率 (%)	75.6	73.7	75.8	77.1	81.5





大学名	合格者数										進学者数									
	2020		2019		2018		2017		2016		2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	
昭和薬科大	5	4	2	1	0	0	4	4	3	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0
成蹊大	19	13	2	0	3	2	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聖路加国際大	1	1	3	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専修大	1	1	0	0	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央大	23	18	12	9	7	6	12	8	9	6	1	1	3	2	1	1	0	0	4	3
津田塾大	5	2	5	5	4	3	3	3	6	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
帝京大	5	5	3	1	6	4	4	3	6	4	2	2	1	0	1	0	1	0	2	1
東海大	1	1	3	2	5	4	6	5	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
東京医科大	7	5	1	0	3	1	7	2	5	2	4	2	1	0	1	0	4	1	0	0
東京医療保健大	2	2	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京工科大	3	1	10	2	2	1	4	4	10	9	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
東京慈恵会医科大	4	3	4	2	3	1	1	1	6	2	1	1	2	2	2	1	1	1	3	1
東京女子大	12	8	8	7	2	1	3	3	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
東京女子医科大	7	4	2	2	2	0	8	5	2	1	0	0	1	1	1	0	3	1	1	1
東京電機大	14	11	13	9	2	1	5	5	11	9	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1
東京都市大	22	22	12	6	5	4	5	5	16	16	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2
東京農業大	23	22	44	30	35	29	24	23	27	20	2	2	4	3	5	4	1	1	1	0
東京薬科大	8	6	10	10	7	5	9	9	14	11	1	1	0	0	1	0	3	3	3	3
東京理科大	54	46	71	54	49	35	53	44	55	33	12	11	10	9	9	7	6	6	9	7
同志社大	3	2	2	1	0	0	0	0	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
東邦大	17	13	11	7	11	4	6	5	4	4	1	0	3	1	3	0	2	2	0	0
東北医科薬科大	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東洋大	10	8	7	5	7	5	1	1	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
獨協医科大	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本大	30	23	26	12	24	13	26	22	24	16	3	2	3	1	2	1	5	4	4	2
日本医科大	5	4	4	1	1	0	5	1	2	0	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0
日本獣医生命科学大	4	3	4	0	3	3	3	1	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0
日本女子大	13	10	18	14	9	7	7	5	6	6	4	3	2	2	2	2	1	1	1	1
日本薬科大	1	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
法政大	30	25	24	19	22	18	16	11	30	26	1	1	3	1	4	4	2	1	6	5
星薬科大	9	6	9	8	6	5	6	3	6	4	2	1	3	2	0	0	2	2	4	4
武蔵野大	17	9	9	8	8	8	5	5	7	7	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
武蔵野美術大	2	2	1	1	0	0	1	1	3	3	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0
明治大	37	27	38	29	23	16	41	33	42	29	3	2	4	2	2	1	6	5	5	4
明治薬科大	14	8	6	6	8	4	7	7	4	4	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1
酪農学園大	3	2	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
立教大	9	7	11	10	11	8	7	5	3	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0
早稲田大	23	19	15	11	10	7	18	10	18	9	6	5	6	5	4	3	6	4	5	5
その他の私立大	13	0	30	20	29	21	32	21	35	25	0	0	1	0	5	3	2	1	5	5

表28①は理系生徒の国公立大合格者数の推移で、今春は合格者総数56名、現役40名であった。表28②は難関国公立大と医学部医学科の合格者数推移で東京大（現役1名、既卒1名）、京都大（現役1名）、東京工業大（現役3名）、北海道大（現役1名）、東北大（現役1名）、九州大（既卒1名）、医学部医学科には東京医科歯科大をはじめ14名が合格している。医学部医学科の合格者のうち5名は既卒生で、諦めずに努力を積み重ねて数回チャレンジし、今年合格を手に入れた者もいた。表28③は、理系生徒の私立大合格者数の推移で、今春は合格者総数606名（現役462名）、現役一人あたりの合格校数は3.42校となっている。理系の在籍者が多かったこともあり、過去5年で最も多い合格者数であった。表28④の難関私立大には、早稲田大に23名（現役19名）、慶應義塾大に20名（現役16名）、東京理科大に54名（現役46名）、上智大に7名（現役6名）、ICUに1名（現役1名）計105名（現役88名）が合格し、現役の合格者は最多と健闘した。早稲田大と慶應義塾大の合格者がそれぞれ20名を超えたことが特徴であり、国公立大と難関私立大の併願を両立した生徒が多かったと言える。理系で最も志願者が多かった医学部医学科には、62名（現役33名）が合格し、早慶上理ICUに医学部医学科を加えた合格者は166名（現役120名）であった。

表29は、国公立および私立大の医学部医学科の大学別合格者数推移である。今春の合格者総数は76名で、全国レベルで見ても女子校のなかでは素晴らしい結果を残した。また、慶應義塾大医学部に合格者が出たことは吉祥で初めてのことである。ここ数年、理系在籍者中では医学部医学科の志望者が最も多く、国公立・私立を問わず、全国の大学の医学部を受験する傾向が見られる。既卒生は国公立大に5名、私立大に29名が合格、見事に雪辱を果たした。なお、今春の帝京大学合格者のうちの1名は国文クラス在籍の生徒である。

表30は、薬学部薬学科の合格者数推移で、今春も多くの生徒が合格を得ている。私立大最難関の慶應義塾大、東京理科大をはじめ薬学部にあわせて73名（現役49名）が合格しており、これまでに最多の合格者数となった。表31は、専門的な資格が取得できる獣医学科・歯学科・看護系学科・医療系学科の合格者推移である。なかでも獣医学科のある大学は全国でも限られており、北海道にある酪農学園大から都内の農工大や麻布大などにあわせて12名が合格している。

表28 理系の合格者数の推移

①国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	135	118	114	133	124
合格者数	56	50	50	60	62
現役合格者数	40	29	32	46	35
既卒合格者数	16	21	18	14	17

③私立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
卒業生数	135	118	114	133	124
合格者数	606	575	411	449	482
現役	462 (3.42)	411 (3.48)	294 (2.58)	349 (2.62)	356 (2.87)
既卒	144	164	117	100	126

※( )内数値は、現役生一人あたりの合格校数。

②難関国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	9	4	12	13	11
現役合格者数	7	2	7	10	5
既卒合格者数	2	2	5	3	6
医学部医学科	14	7	7	15	12
現役合格者数	9	2	4	12	2
既卒合格者数	5	5	3	3	10

※2018年度と2017年度は現役1名が東北大医学部医学科に合格している。

※医学科には防衛医科大学校合格者を含む。

④難関私立大・医学部医学科

年度	2020	2019	2018	2017	2016
早慶上理ICU	105	112	71	93	94
現役合格者数	88	87	51	70	57
既卒合格者数	17	25	20	23	37
医学部医学科	62	37	25	59	37
現役合格者数	33	14	4	25	14
既卒合格者数	29	23	21	34	23

※2020年度は現役1名が慶應義塾大医学部に合格している。よって総合合格者数は166名となる。



表 29 医学部医学科合格者数の推移

年 度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
東京医科歯科	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0
筑波大	2	2	0	0	1	1	2	2	1	1
弘前大	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
山形大	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
千葉大	1	1	1	0	0	0	2	2	0	0
山梨大	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0
信州大	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0
岐阜大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取大	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0
京都府立医科大	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
東北大	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
秋田大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
新潟大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
富山大	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
群馬大	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
浜松医科大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
島根大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
広島大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
徳島大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
宮崎大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
琉球大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
札幌医科大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
福島県立医科大	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1
大阪市立大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
防衛医科大学校	1	0	3	1	1	0	0	0	4	0
東京医科大	7	5	0	0	1	0	6	1	4	1
東京女子医科大	6	3	1	1	2	0	7	4	2	1
東邦大	6	3	3	1	1	0	2	2	1	1
順天堂大	6	4	5	3	3	2	2	2	1	0
日本医科大	5	4	4	1	1	0	5	1	2	0
国際医療福祉大	4	2	4	2	2	0	5	4	0	0
昭和大	4	2	4	2	1	1	2	2	2	1
帝京大	4	4	2	0	0	0	1	0	1	0
埼玉医科大	3	2	3	0	2	0	4	0	1	1
北里大	3	2	1	0	0	0	3	2	2	2
慶應義塾大	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
東京慈恵会医科大	2	1	2	1	2	0	0	0	5	1
杏林大	2	0	2	1	2	0	9	3	4	3
日本大	2	0	2	0	2	0	1	0	3	1
獨協医科大	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手医科大	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
東北医科薬科大	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
愛知医科大	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0
福岡大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業医科大	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
聖マリアンナ医科大	0	0	1	1	1	0	4	2	4	1
その他の私立大	0	0	0	0	3	1	4	1	3	1

表 30 薬学部合格者数の推移

年 度	2020		2019		2018		2017		2016	
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役
千葉大	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
京都大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
東北医科薬科大	3	2	1	0	0	0	1	0	0	0
城西大	1	0	2	1	0	0	0	0	2	2
日本薬科大	1	1	2	1	0	0	0	0	1	1
帝京平成大	3	2	0	0	1	0	2	2	5	5
東京理科大	9	6	5	5	6	4	2	1	2	0
東邦大	3	3	1	0	1	0	3	2	1	1
日本大	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
北里大	6	5	4	4	4	3	3	2	2	2
慶應義塾大	3	2	4	3	4	3	4	2	3	1
昭和大	0	0	2	1	2	2	2	2	4	2
昭和薬科大	5	4	1	1	0	0	4	4	3	2
東京薬科大	7	5	3	3	3	2	2	2	8	5
星薬科大	9	6	9	8	6	5	6	3	6	4
武蔵野大	7	4	4	3	6	6	1	1	4	4
明治薬科大	12	6	6	6	8	4	7	7	4	4
帝京大	1	1	0	0	2	1	1	1	3	3
京都薬科大	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1
神戸薬科大	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

表 31 獣医学・歯学・看護・医療系学科合格者数の推移

分類\年度	2020		2019		2018		2017		2016		
	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	合計	現役	
国公立大	獣医	1	1	2	1	1	1	0	0	1	1
	歯学	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0
	看護系	3	1	3	0	6	5	4	3	2	2
	医療系	1	0	0	1	0	0	2	1	1	1
私立大	獣医	11	11	7	4	8	8	8	7	4	4
	歯学	6	2	4	0	1	0	2	1	7	3
	看護系	24	22	18	14	25	20	35	34	8	6
合 計	医療系	0	0	3	1	9	6	9	8	9	8
	獣医	12	12	9	5	9	9	8	7	5	5
	歯学	7	3	4	0	2	1	2	1	7	3
計	看護系	27	23	21	14	31	25	39	37	10	8
	医療系	1	0	3	2	9	6	11	9	10	9

※医療系は、医療検査・健康医療・理学療法・作業療法・救急救命・放射線・医療健康などの学科。

※看護系・医療系学科には在籍時文芸系クラス生徒も含む。

表32①は、現役理系生徒の難関国公立大進学者数と進学率の推移で、今春は難関10大学と医学部医学科の合計で15名が進学した。進学率は11.1%だった。表32②は、現役理系生徒の国公立大進学者数の推移で、今春は34名が進学、進学率は25.2%となった。表32③は、現役理系生徒の難関私立大進学者数と進学率の推移で、今春は35名が進学、進学率は26.0%となった。ここ数年、第一志望とする国公立大と早稲田大や慶應義塾大といった難関私立大を併願し、合格するケースが増えている。その結果、第一志望の国公立大に合格ができなかった場合などは、早稲田大や慶應義塾大に進学する。今春入試では慶應義塾大への進学者がこれまでで最も多くなっているが、これは早稲田大にはない医学部・薬学部・看護といった医療系の学部への進学者が例年より多いことが一因となっている。国公立大(表32②)と私立大(表32③)の難関大を合わせた進学者数は69名で、進学率は51.2%になり、理系生徒の半数が進学している。表32④は、現役理系生徒の準難関私立大などへの進学者数と進学率の推移である。表32⑤は、国公立大、難関私立大、私立大の医・歯・薬・獣医学科への進学者数と進学率の推移をまとめたものである。今春の進学者数は80名、進学率は59.3%となり過去5年間で最も多くなっている。

表32 理系の現役進学者数・進学率の推移

①難関国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
難関10大学	7	2	7	10	5
医学部医学科	8	0	4	10	1
進学者合計	15	2	10	19	6
進学率 (%)	11.1	1.6	8.8	15.0	4.8

※進学率は現役進学者合計÷卒業生数。以下同じ。

2018・2017年度は東北大医学科に各1名が進学、合計は10名と19名になる。

③難関私立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
早慶上理ICU	27	27	15	18	16
医学部医学科	9	7	1	6	6
進学者合計	35	34	16	24	22
進学率 (%)	26.0	28.8	14.0	18.0	17.7

※2020年度は慶應義塾大医学科に1名が進学、合計は35名となる。

④準難関私立大・主要芸術大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
MARCHG・関関同立	6	5	6	7	12
女子大御三家	3	3	2	1	1
武蔵美・多摩美・国音	1	0	0	1	0
進学者合計	10	8	8	9	13
進学率 (%)	7.4	6.8	7.0	6.8	10.5

②国公立大

年度	2020	2019	2018	2017	2016
国立大	30	21	24	36	24
公立大	4	2	2	1	3
大学校	0	0	1	1	2
進学者合計	34	23	27	38	29
進学率 (%)	25.2	19.5	23.7	28.6	23.4

⑤国公立大・難関私立大・医歯薬獣医学科

年度	2020	2019	2018	2017	2016
国公立大	34	23	27	38	29
(医学科)	(8)	(0)	(4)	(10)	(1)
(薬学科)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
(獣医学科)	(1)	(1)	(1)	(0)	(1)
早慶上理ICU	27	27	15	18	16
(医学科)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
(薬学科)	(7)	(6)	(3)	(1)	(1)
私立大医学科*	8	7	1	6	6
私立大歯学科	1	0	0	1	1
私立大薬学科*	7	7	3	5	11
私立大獣医学科	3	0	2	2	1
進学者合計	80	64	48	70	64
進学率 (%)	59.3	54.2	42.1	52.6	51.6

\*慶應義塾大と理科大の薬は除いた数値。

7 推薦・AO・特色入試と海外大学の結果

表33～36は推薦入試やAO入試などの結果である。吉祥は2020年度も101大学を含む多くの学校から指定校の連絡を受けた。早稲田大に4名、慶應義塾大に3名、東京理科大に1名が学校長による推薦を得た上で、書類選考や面接等の試験を経て、全員合格した。また、公募校には16名を推薦、このうち7名が合格した。公募での推薦の場合は学業成績や高校時代の主体的な活動に加え、英語資格試験やセンター試験の成績も重要な判断材料となる。自己推薦・AO・特色入試は30名が受験、9名が合格した。自己推薦やAO入試はアドミッションポリシーをもとにした志望理由書や学修計画などの準備が必要であるので、第一志望校であるならばその機会を利用することを検討してもよいだろう。しかしながら、一般選抜の準備と両立するにはかなりの労力が必要であることに注意したい。吉祥での指定校や公募校推薦、AO入試の希望者は年々増えており、今後もこの傾向は続くであろう。

来年度からは指定校推薦や公募推薦を「学校推薦型選抜」、AO入試を「総合型選抜」と名称が変わる。学校推薦型選抜は大学独自の基準に加え、吉祥の推薦基準(学業成績や生活面)をもとに選考会議を開き、最終的には学校長が推薦をするかどうかを判断する。国公立・私立大ともに一般選抜以外の定員を少しずつ増やしており、今後は学校推薦型選抜や総合型選抜が増え、各大学の特色を活かした入試選抜が進んでいくと思われる。

表37は海外大の合格校である。ここ数年、吉祥では高校生で1年間留学をする生徒が10名前後おり、グローバル化が進んでいる。それに伴い、海外大進学を視野に入れて、高校卒業後の進路を考える生徒も増えてきている。2020年度は2名が海外大への進学をする。

表33 吉祥に指定校枠を与えた学校数

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
大 学	101	100	105	104	109
短期大学	16	15	16	17	20
専門学校	14	19	20	22	22
海外大学	1	2	2	2	1

表34 自己推薦・AO・特色入試の出願・合格状況

年 度	2020	2019	2018	2017	2016
希望者	30	24	24	16	11
合格者	9	3	8	4	2
合格率	30.0%	12.5%	33.3%	25.0%	18.2%

※既卒生・短期大学・専門学校を含む。

表35 指定校・公募校推薦入試の出願・合格状況

年度	2020	2019	2018	2017	2016	
指定校	希望者数	14	9	3	2	6
	推薦者	8	8	3	2	4
	合格者	8	8	3	2	4
	合格率	100%	100%	100%	100%	100%
公募校	希望者数	17	10	13	9	9
	推薦者	16	7	12	8	7
	合格者	7	1	4	1	4
	合格率	43.8%	14.3%	33.3%	12.5%	57.1%
合計	希望者数	31	19	16	11	15
	推薦者	24	15	15	10	11
	合格者	15	9	7	3	8
	合格率	62.5%	60.0%	46.7%	30.0%	72.7%

表36 推薦・AO・特色入試合格校一覧

指定校推薦	早稲田大1名 (文化構想学部)
	早稲田大1名 (法学部)
	早稲田大2名 (先進理工学部)
	慶應義塾大1名 (商学部)
	慶應義塾大1名 (理工学部)
	東京理科大1名(経営学部)
公募推薦	筑波大1名 (医学部)
	東京医科大1名 (医学部)
	東京理科大1名 (理学部)
	麻布大1名 (獣医学部)
	星薬科大2名 (薬学部)
京都橘大1名 (健康科学部)	
AO入試 自己推薦	東京工業大1名 (生命理工学院)
	東北大1名 (工学部)
	横浜国立大1名 (都市科学部)
	京都工芸繊維大1名 (工芸科学部)
	横浜市立大1名 (理学部)
	慶應義塾大1名 (文学部)
	東京薬科大1名 (薬学部)
	獨協大1名 (文学部)
	白百合女子大1名 (人間総合学部)

表37 海外大学合格校一覧

Pine Manor College	1名
INTO Manchester	1名
The University of Edinburgh	1名

## 8 センター試験の結果

表38は、現役生の大学入試センター試験の結果および私立大合格者数である。出願者は255名、出願率は98.8%であった。実受験者は246名で、センター試験の成績を大学の合否判定に実際に利用した者は229名である。文芸系は在籍者の39.0%にあたる48名が、理系は在籍者の62.2%にあたる84名がそれぞれ国公立大二次試験を受験している。センター試験における全国的な傾向および吉祥生の科目平均点等は吉祥進学165号を参照してほしい。

表39は現役生のセンター試験利用私立大合格者数の推移で、今春の私立大センター利用方式での現役合格者数は418名、合格者総数に占める割合は37.8%に達している。総数としては400を超えており、東京理科大やMARCHなど吉祥生の受験者が多い大学で多数の合格者が出ている。慶應義塾大、ICU、上智大、学習院大はセンター試験利用入試を行っていないが、上智大と学習院大は来年度からセンター試験に替わって実施される「大学入学共通テスト」を利用した入試を新規に行うことを発表している。共通テストは平均点が5割を目途に作成されると発表されており、センター試験の平均点よりも難易度が上がると思われる。とはいえ難関国公立大や難関私立大の共通テスト枠で合格を得たいと考える人は8割後半から9割を目指すことにかわりはない。特に国文系、理系の生徒は本命となる国公立大受験の前に、押さえとなる私立大の共通テスト枠で合格を得ておきたい。そのためには、「大学入学共通テスト」で高得点をとることが大前提となることを心に留めておいてほしい。

表38 現役生のセンター試験概況

	2020	2019	2018	2017	2016
在籍生徒数	258	251	263	251	248
センター試験出願者数	255	246	261	245	246
センター試験受験者数	246	243	257	241	242
二次・私セ利用受験者数	229	226	252	235	236
国公立大合格者数	62	44	55	74	57
一段階選抜不合格者数*	4	7	14	18	9
私立大センター利用合格者数	418	417	376	379	437

\*前期、後期、A0入試の総数。

表39 センター試験利用私立大現役合格者数推移

	2020	2019	2018	2017	2016
センター利用枠合格数	418	417	376	379	437
全私立大合格数	1106	942	851	868	999
割合 (%)	37.8	44.3	44.2	43.7	43.7

※割合はセンター利用枠現役合格数÷全私立大現役合格数。

## 9 既卒生の状況

表40は、既卒生の受験者数と進路決定者数の推移で、今春は、2018年度卒業生49名（1浪生）、2017年以前の卒業生14名（2浪以上の浪人生）の計63名があらためて大学受験に臨んだ。大学に籍を置きながら他大学を再受験した仮面浪人や大学を中退して再受験した者、社会人として経験を積む中で新たな進路を模索した者を含んでいる。ここ数年は、国公立難関大や医学科を第一志望とし再挑戦を繰り返す者も多い。また、大学卒業後に資格取得を目指して再受験する者も増えている。今春は1浪生43名を含む51名の新たな進路が決定した。努力を積み重ね、未来への扉を開いた既卒生に敬意を表したい。また、自身の進路目標の達成に向け、来春入試に挑戦する既卒生にも引き続きエールを送りたい。表41は、大学合格者数と進路決定者数の推移である。今春は、国公立大に東京大1名、京都大1名、医学科5名を含む19名が合格、私立大に早稲田大15名、慶應義塾大10名、医学科29名を含むのべ237名が合格した。その結果、国公立大に13名、私立大に38名が進学している。

表40 既卒生の受験者数・進路決定者数の推移

		2020	2019	2018	2017	2016
前年度	受験者	49	69	58	48	49
卒業	進路決定者	43	60	46	37	45
前々年度	受験者	14	14	9	11	14
以前卒業	進路決定者	8	10	6	7	8
合計	受験者	63	83	67	59	63
	進路決定者	51	70	52	44	53

※全て仮面浪人(他大学に在籍しながら再受験した者)を含む。

表41 既卒生の大学合格者数・進学者数の推移

		2020	2019	2018	2017	2016
国公立大	合格者	19	23	25	16	20
	進学者	13	16	18	13	17
私立大	合格者	237	256	173	133	132
	進学者	38	53	34	31	18
合計	合格者	256	279	211	149	152
	進学者	51	69	52	44	35

※2019年度は専門学校に1名が進学。

## 10 進学先一覧

[現役 国公立大学 49名]

大学名	人数	学部・学科
お茶の水女子大	1	文教育:人間社会科学1
岐阜大	1	医:医1
京都工芸繊維大	1	工芸科学:デザイン・建築1
京都大	1	理:理1
埼玉大	1	経済:経済1
三重大	1	生物資源:資源循環1
山形大	1	医:医1
山梨大	1	医:医1
信州大	1	医:医1
静岡大	1	理:生物科学1
千葉大	5	医:医1 園芸:食料資源経済1 工:医工学1 法政経:法政経2
筑波大	3	医:医2 理工:社会工1
東京医科歯科大	3	医:医1 保健衛生-看護学1 歯:歯1
東京外国語大	2	国際社会:西南ヨーロッパ1 東南アジア1
東京学芸大	2	教育:初等教育-音楽1 学校心理1
東京工業大	3	生命理工3
東京大	3	文科一類1 文科三類1 理科一類1
東京都立大	4	システム:電子情報シス1 人文社会:人文1 理:化学1 生命科学1
東京農工大	5	工:機械システム1 知能情報システム1 農:応用生物科学2 共同獣医1
東北大	2	工:電気情報物理1 文:人文社会1
一橋大	3	商1 法2
北海道大	1	総合理系:化学重点1
横浜国立大	2	都市科学:環境リスク1 建築1
横浜市立大	1	理:理1

[現役 私立大学 165名]

大学名	人数	学部 学科 人数
青山学院大	4	経済:経済1 国際政経:国際コミュニケーション1 総合文化:総合文化1 地球社会共:地球社会1
麻布大	1	獣医:獣医1
跡見学園女子大	1	文:人文1
大妻女子大	2	社会情報:情報デザイン1 人間関係:社会臨床1
桜美林大	1	グローバル:グローバル1
学習院大	1	文:教育1
北里大	4	医:医1 薬:薬2 理:化学1
京都橘大	1	健康科学:臨床検査1
共立女子大	1	文芸:文芸1
杏林大	2	保健:看護学2
慶應義塾大	25	医:医1 看護医療:看護1 経済:経済2 商:商5 総合政策:総合政策1 文:人文社会7 法:政治2 法律1 薬:薬2 理工:学門B1 学門D2
工学院大	1	情報:コンピュータ1
甲南大	1	法:法1
埼玉医科大	1	医:医1
芝浦工業大	4	システム:電子情報システム1 建築:都市建築2 工:土木工1
順天堂大	1	医:医1

大学名	人数	学部 学科 人数
上智大	3	外国語:ロシア語1 経済:経済1 法:国際関係1
女子美術大	1	芸術:美-洋画1
昭和大	1	歯:歯1
昭和女子大	2	環境デザイン:環境デザイン1 国際:国際1
昭和薬科大	1	薬:薬1
白百合女子大	1	人間総合:児童文化1
成城大	1	社会イノベーション:政策イノベーション1
多摩美術大	2	美術:情報デザイン1 統合デザイン1
中央大	6	商:フリーメジャー1 文:心理学1 法:国際企業1 法律2 理工:応用化学1
帝京大	3	医:医3
東京医科大	2	医:医2
東京慈恵会医科大	1	医:看護1
東京女子大	8	現代教養:国際社会1 国際英語2 心理・コミュニケ3 人文2
東京電機大	1	工:応用化学1
東京都市大	1	理工:エネルギー1
東京農業大	2	応用生物:栄養科学1 農:動物科学1
東京薬科大	1	薬1
東京理科大	13	基礎工:生物工1 経営:ビジネスグローバル1 経営:経営3 工:工業化学1 薬:生命創薬1 薬1 理:応用化学1 応用物理1 数学1 理工:建築1 理二部:化学1
東洋大	2	社会:メディア1 法:法律1
獨協大	1	国際教養:言語文化1
日本大	3	法:法律1 薬:薬1 理工:応用情報1
日本獣医生命科学大	1	獣医:獣医1
日本女子大	7	家政:住-居住環境デザイン1 被服1 人間社会:文化2 文:史1 理:数物科学1 物質生物科学1
法政大	1	デザイン工:都市環境デザイン1
星薬科大	1	薬:薬1
武蔵野美術大	5	油:版画2 造形:基礎デザイン1 視覚伝達デザイン2
明治学院大	1	国際:国際キャリア1
明治大	14	経営:経営2 商:商3 情報コミュニケーション:情報コミュニケーション3 農:農1 文:フランス1 演劇学1 法律:法律3
明治薬科大	1	薬:薬1
酪農学園大	1	獣医:獣医1
立教大	4	現代心理:映像身体1 文:教育1 史1 法:法1
早稲田大	22	スポーツ科学:スポーツ科学1 教育:英語英文1 教育学1 社-地理歴史1 社会科学:社会科学1 商:商2 人間科学:健康福祉科学1 政治経済:政治1 文:文1 文化構想:文化構想5 法:法3 創造理工:建築1 先進理工:応用化学1 化学・生命化学1 生命医科学1

## [現役 海外大学 2名]

大学名	人数
Pine Manor College	1
The university of Edinburgh	1

## [既卒 国公立大学 13名]

大学名	人数	学部 学科 人数
京都大	1	経済:経済経営 1
京都府立医科大	1	医:医 1
九州大	1	芸術工:芸一音響設計 1
高知大	1	理工:生物科学 1
国際教養大	1	国際教養 1
千葉大	2	看護:看護 1 工:電気電子工学 1
電気通信大	1	情報理工 1
鳥取大	1	医:医 1
東京大	1	理科一類 1
弘前大	1	医:医 1
東京農工大	1	工:知能情報システム 1
横浜国立大	1	経営:経営 1

## [既卒 私立大学 38名]

大学名	人数	学部 学科 人数
杏林大	1	保健:臨床心理 1
京都先端科学大	1	工:機械電気システム 1
慶應義塾大	3	医:医 1 経済:経済 1 文:人文社会 1
北里大	1	医:医 1
国際医療福祉大	1	保健:医学検査 1
順天堂大	1	医:医 1
上智大	1	経済:経済 1
中央大	1	商:商業貿易 1
津田塾大	1	学芸:多文化 1
東京医科大	2	医:医 2
東京医療保健大	1	看護:看護 1
東京音楽大	1	音楽:作曲指揮 1
東京女子大	1	現代教養:国際英語 1
東京電機大	1	システム:情報システム 1
東京理科大	1	理工:数学 1
東邦大	1	医:医 1
東洋大	1	経済:総合政策 1
獨協医科大	2	医:医 2
日本大	1	歯:歯 1
日本獣医生命科学大	1	応用生命:動物科学 1
日本女子大	2	人間社会:文化 1 理:数物科学 1
法政大	1	経済:経済 1
星薬科大	1	薬:薬 1
明治大	2	商:商 1 情報コミュニケーション:情報コミュニケーション 1
明治薬科大	2	薬:薬 2
立教大	1	理:化学 1
早稲田大	5	スポーツ科学:スポーツ科学 1 人間科学:人間環境科学 1 法:3

## 11 2020年度 入試総計

## [一般入試集計]

	現 役			既 卒			合 計		
	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数
大 学	2824	1143	191	665	254	51	3489	1397	242
国公立大学	184	55	43	42	17	13	226	72	56
私立大学	2640	1088	148	623	237	38	3263	1325	186
大学校(文科省管轄外)	1	1	0	3	2	0	4	3	0
短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2825	1144	191	668	256	51	3493	1400	242

## [指定校・公募校・自己推薦入試集計] ※AO入試等は一般入試集計で算入。

	現 役			既 卒			合 計		
	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数
大 学	24	15	14	0	0	0	24	15	14
国公立大学	7	1	1	0	0	0	7	1	1
私立大学	17	14	13	0	0	0	17	14	13

## [AO入試・自己推薦入試集計]

	現 役			既 卒			合 計		
	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数
大 学	30	9	9	0	0	0	30	9	9
国公立大学	11	5	5	0	0	0	11	5	5
私立大学	19	4	4	0	0	0	19	4	4

## [全入試集計]

	現 役			既 卒			合 計		
	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数
大 学	2878	1167	214	665	254	51	3543	1421	265
国公立大学	202	61	49	42	17	13	244	78	62
私立大学	2676	1106	165	623	237	38	3299	1343	203
大学校(文科省管轄外)	1	1	0	3	2	0	4	3	0
海外大学	3	3	2	0	0	0	3	3	2
短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2882	1171	216	668	256	51	3550	1427	267